



当院採用脂肪乳剤

イントラリポス 20% 100ml

vol.4 脂肪乳酸投与について

1. 脂肪乳剤投与の特徴

- ・ 効率のよいエネルギー供給 (9kcal/g)
→ 糖質やたんぱく質の約 2 倍
- ・ ブドウ糖の大量投与における副作用低減
→ 脂肪肝の抑制
- ・ 必須脂肪酸の供給
- ・ 低 CO₂ 産生
→ 糖質に比し、CO₂ 産生が少ない (呼吸商: 0.7)

2. 各体重における投与速度の目安

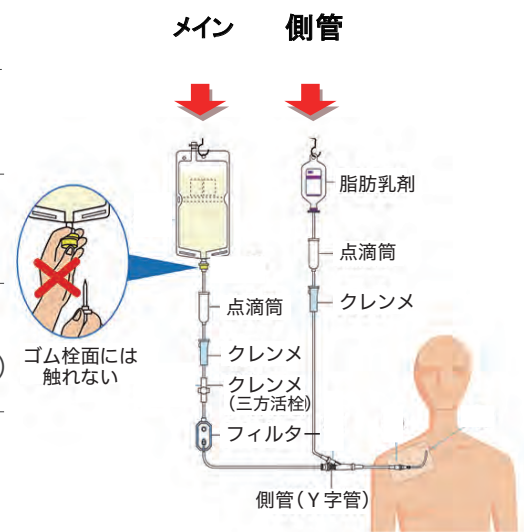
(イントラリポス 20% 100mL における
投与速度 0.1g/kg/hr として計算)

- ・ 50kg 以上
→ 4 時間
- ・ 脂肪の急速投与や大量投与
→ 高脂血症 (脂質異常症) をきたす

↓
0.1g/kg/hr 以下での投与を守りましょう!

3. 脂肪乳剤投与時の輸液ライン管理に注意!

- ・ メインおよび CV ポートからの脂肪投与
→ **投与前後**に生食によるフラッシング
- ・ 側管から脂肪投与
→ **投与後**に生食によるフラッシング
- ・ フィルター付きラインを使用する場合
→ フィルターより **患者側から投与**
- ・ 脂肪投与に用いた輸液ライン
→ 24 時間以内に交換 (感染予防のため)
(脂肪はフィルターを通過しないため)
- ・ 基本的に他剤との混注は避ける



静脈栄養時には、脂肪乳剤をうまく利用しましょう!

末梢静脈でも使用できます!

薬剤部